

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 11 月 18 日(2024.11.18)

【公開番号】特開 2024-57146(P2024-57146A)
【公開日】令和 6 年 4 月 24 日(2024.4.24)
【年通号数】公開公報(特許)2024-076
【出願番号】特願 2022-163677(P2022-163677)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 11 月 8 日(2024.11.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

判別を実行可能な判別手段と、

その判別手段による判別結果を示すための識別情報を表示手段に動的表示させることが可能な動的表示手段と、

特定の判別結果を示すための前記識別情報が表示された場合に、遊技者に特典を付与することが可能な特典付与手段と、を有した遊技機において、

遊技者が操作可能な操作手段と、

前記識別情報が動的表示されている期間に前記操作手段が操作されたことに対応して可変態様を可変させる可変演出を実行可能な可変演出実行手段と、

30

その可変演出において可変された前記可変態様に対応する設定情報を設定する設定手段と

、

前記識別情報が動的表示されている期間に前記設定手段により設定された前記設定情報に対応する演出を実行可能な演出実行手段を有することを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【0 0 0 1】

本発明は、パチンコ機などの遊技機に関するものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来より、抽選を行い、その抽選結果に応じた変動演出や大当たり演出を、液晶画面上に表示するパチンコ機が知られている。かかる演出では、遊技者に期待感を持たせるため

50

の演出や、遊技者の遊技への参加意欲を高めるための演出など、様々なパターンの演出が実行されるものが一般的である。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献 1】特開 2010 - 207618 号公報

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、判別を実行可能な判別手段と、その判別手段による判別結果を示すための識別情報を表示手段に動的表示させることが可能な動的表示手段と、特定の判別結果を示すための前記識別情報が表示された場合に、遊技者に特典を付与することが可能な特典付与手段と、を有し、遊技者が操作可能な操作手段と、前記識別情報が動的表示されている期間に前記操作手段が操作されたことに対応して可変態様を可変させる可変演出を実行可能な可変演出実行手段と、その可変演出において可変された前記可変態様に対応する設定情報を設定する設定手段と、前記識別情報が動的表示されている期間に前記設定手段により設定された前記設定情報に対応する演出を実行可能な演出実行手段を有する。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項 1 記載の遊技機によれば、判別を実行可能な判別手段と、その判別手段による判別結果を示すための識別情報を表示手段に動的表示させることが可能な動的表示手段と、特定の判別結果を示すための前記識別情報が表示された場合に、遊技者に特典を付与することが可能な特典付与手段と、を有し、遊技者が操作可能な操作手段と、前記識別情報が動的表示されている期間に前記操作手段が操作されたことに対応して可変態様を可変させる可変演出を実行可能な可変演出実行手段と、その可変演出において可変された前記可変態様に対応する設定情報を設定する設定手段と、前記識別情報が動的表示されている期間に前記設定手段により設定された前記設定情報に対応する演出を実行可能な演出実行手段を有する。よって、遊技の興趣を向上することができるという効果がある。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】20468

【補正方法】変更

【補正の内容】

【20468】

< 共通群 >

上述した各遊技機のいずれかにおいて、前記遊技機はスロットマシンであることを特徴とする遊技機 Z 1。中でも、スロットマシンの基本構成としては、「複数の識別情報からなる識別情報列を動的表示した後に識別情報を確定表示する可変表示手段を備え、始動用操作手段（例えば操作レバー）の操作に起因して識別情報の動的表示が開始され、停止用

10

20

30

40

50

操作手段（ストップボタン）の操作に起因して、或いは、所定時間経過することにより、識別情報の動的表示が停止され、その停止時の確定識別情報が特定識別情報であることを必要条件として、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備えた遊技機」となる。この場合、遊技媒体はコイン、メダル等が代表例として挙げられる。

上述した各遊技機のいずれかにおいて、前記遊技機はパチンコ遊技機であることを特徴とする遊技機 2。中でも、パチンコ遊技機の基本構成としては操作ハンドルを備え、その操作ハンドルの操作に応じて球を所定の遊技領域へ発射し、球が遊技領域内の所定の位置に配設された作動口に入賞（又は作動口を通過）することを必要条件として、表示手段において動的表示されている識別情報が所定時間後に確定停止されるものが挙げられる。また、特別遊技状態の発生時には、遊技領域内の所定の位置に配設された可変入賞装置（特定入賞口）が所定の態様で開放されて球を入賞可能とし、その入賞個数に応じた有価価値（景品球のみならず、磁気カードへ書き込まれるデータ等も含む）が付与されるものが挙げられる。

上述した各遊技機のいずれかにおいて、前記遊技機はパチンコ遊技機とスロットマシンとを融合させたものであることを特徴とする遊技機 3。中でも、融合させた遊技機の基本構成としては、「複数の識別情報からなる識別情報列を動的表示した後に識別情報を確定表示する可変表示手段を備え、始動用操作手段（例えば操作レバー）の操作に起因して識別情報の変動が開始され、停止用操作手段（例えばストップボタン）の操作に起因して、或いは、所定時間経過することにより、識別情報の動的表示が停止され、その停止時の確定識別情報が特定識別情報であることを必要条件として、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備え、遊技媒体として球を使用すると共に、前記識別情報の動的表示の開始に際しては所定数の球を必要とし、特別遊技状態の発生に際しては多くの球が払い出されるように構成されている遊技機」となる。

<その他>

従来より、パチンコ機などの遊技機は、抽選の実行条件が成立すると遊技の当否が抽選され、その抽選結果が当たりであった場合には、遊技者に有利となる特典遊技が実行されるものがある（例えば、特許文献 1：特開 2 0 0 5 - 0 0 6 7 4 2 号公報）。

しかしながら、更なる遊技の興趣向上が求められていた。

本技術的思想は、上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、遊技の興趣を向上できる遊技機を提供することを目的とする。

<手段>

この目的を達成するために技術的思想 1 の遊技機は、判別条件が成立したことに基づいて判別を実行する判別手段と、その判別手段によって実行された前記判別の結果を示すことが可能な第 1 識別情報が表示される第 1 表示手段と、所定の動的表示が第 1 期間実行された後に前記第 1 識別情報を前記第 1 表示手段に所定態様で停止表示させる第 1 動的表示を実行可能な第 1 動的表示手段と、を有し、判定条件が成立したことに基づいて判定を実行可能な判定手段と、その判定手段によって実行された前記判定の結果を示すことが可能な第 2 識別情報が表示される第 2 表示手段と、を有し、前記遊技機は、前記第 2 識別情報を所定期間動的表示させてから前記第 2 表示手段に特定態様で停止表示させる第 2 動的表示を前記第 1 期間中に複数回実行可能であり、前記第 1 期間中に実行される前記第 2 動的表示の回数が第 1 回数の場合よりも、その第 1 回数よりも多い第 2 回数である場合の方が遊技者に有利な特典が付与され易くなるように構成されており、前記第 1 動的表示と前記第 2 識別情報の動的表示とが実行されていない状況下において、所定領域を遊技球が通過した場合に前記第 1 動的表示が開始されてから前記第 2 識別情報の動的表示が開始される構成と、前記第 1 動的表示と前記第 2 識別情報の動的表示とが実行されている状況下において、前記第 1 識別情報が前記所定態様で停止表示されたことに基づいて前記第 2 識別情報が動的表示されない期間が設定される構成と、を有する。

<効果>

技術的思想 1 記載の遊技機によれば、判別条件が成立したことに基づいて判別を実行する

判別手段と、その判別手段によって実行された前記判別の結果を示すことが可能な第1識別情報が表示される第1表示手段と、所定の動的表示が第1期間実行された後に前記第1識別情報を前記第1表示手段に所定態様で停止表示させる第1動的表示を実行可能な第1動的表示手段と、を有し、判定条件が成立したことに基づいて判定を実行可能な判定手段と、その判定手段によって実行された前記判定の結果を示すことが可能な第2識別情報が表示される第2表示手段と、を有し、前記遊技機は、前記第2識別情報を所定期間動的表示させてから前記第2表示手段に特定態様で停止表示させる第2動的表示を前記第1期間中に複数回実行可能であり、前記第1期間中に実行される前記第2動的表示の回数が第1回数の場合よりも、その第1回数よりも多い第2回数である場合の方が遊技者に有利な特典が付与され易くなるように構成されており、前記第1動的表示と前記第2識別情報の動的表示とが実行されていない状況下において、所定領域を遊技球が通過した場合に前記第1動的表示が開始されてから前記第2識別情報の動的表示が開始される構成と、前記第1動的表示と前記第2識別情報の動的表示とが実行されている状況下において、前記第1識別情報が前記所定態様で停止表示されたことに基づいて前記第2識別情報が動的表示されない期間が設定される構成と、を有するので、遊技の興趣を向上できるという効果がある。

10

—

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】20469

【補正方法】変更

【補正の内容】

【20469】

10

パチンコ機（遊技機）

20

30

40

50